

アカデミアシーズを活用した革新的な医療機器・医薬品を開発

九州大学病院において、特区事業「**特区医療機器薬事戦略相談**」及び「**革新的な医薬品の開発迅速化**」の活用により、アカデミアシーズを基にした新たな医療機器・医薬品の創出が加速され、革新的な医療機器や医薬品の開発拠点としての福岡市のポテンシャルが向上します。

特区医療機器薬事戦略相談

国の指定審査機関である独立行政法人医薬品医療機器総合機構（PMDA）の「**特区医療機器薬事戦略相談**」の実施を活用して、開発に要する期間を短縮。承認までのプロセスを迅速化し、**日本発の医療機器開発を促進！**

革新的な医薬品の開発迅速化

国立研究開発法人 日本医療研究開発機構（AMED）内に、臨床研究中核病院担当のコーディネーターを設置。有望な創薬シーズの研究開発を支援し、承認までのプロセスを迅速化、**日本発の医薬品開発を促進！**

特区を活用して公園内保育所を整備！

福岡市では、「安心して生み育てられる環境づくり」の実現に向けて、多様な手法により、保育所等の整備に取り組んでいます。

平成29年4月に国家戦略特区における**都市公園法の特例**を活用し、博多区中比恵公園内に認可保育所が開園しています。



中比恵ソレイユガーデン保育園外観



- 施設名：中比恵ソレイユガーデン保育園
- 設置・運営事業者：社会福祉法人 春陽会
- 設置場所：中比恵公園内（博多区博多駅東2丁目）
- 定員：90人

空港アクセス向上のため、特例を活用して新規路線を開設！

平成29年4月、国家戦略特区における**空港アクセスの改善に向けたバス関連規制の緩和**を活用し、**福岡空港と百道地区を結ぶバス路線**が新規に開設されました。

運賃やダイヤ等の変更の際の行政手続きを簡素化することで、利用者のニーズに即応した運行計画の変更が可能となり、空港利用者の利便性向上が図られ、**インバウンドの推進**が期待されます。



福岡空港



○活用事業者：(株)ロイヤルバス



百道地区

第4次産業革命を主導する革新的なIoT開発を促進！

電波を使用した実験に係る簡易な免許手続きである「**特定実験試験局制度**」について、国家戦略特区内では、特区区域会議の下で、更に**円滑な調整**を可能にし、免許発給までの手続きが大幅に短縮されます。